

令和4年9月27日
四国電力送配電株式会社

電力設備保全業務の高度化に向けたローカル5G実証実験について

当社はこのたび、四国総合通信局からローカル5Gの実験試験局免許を取得し、電力設備保全業務の高度化に向けたローカル5Gの実証実験を本年10月より開始することといたしました。

具体的には、カメラやセンサ類を活用した電力設備に係る巡視・点検の遠隔化・自動化などに向けて、当社総合研修所内の訓練設備を活用した変電所等の模擬環境を用いて、各装置に設置したセンサの多数同時接続や超高精細カメラ映像の超低遅延伝送の検証などの各種実験を行ってまいります。

当社はこれまでも、最新のICT技術を活用した業務の高度化に向けて、株式会社STNetとも協力して、ローカル5Gの特長の確認やその活用シーンの検討を行ってまいりましたが、引き続きこれらによって得られる知見を活用して、電力の安定供給維持や送配電ネットワーク設備の新たな価値創造につなげてまいります。

【実証実験の概要】

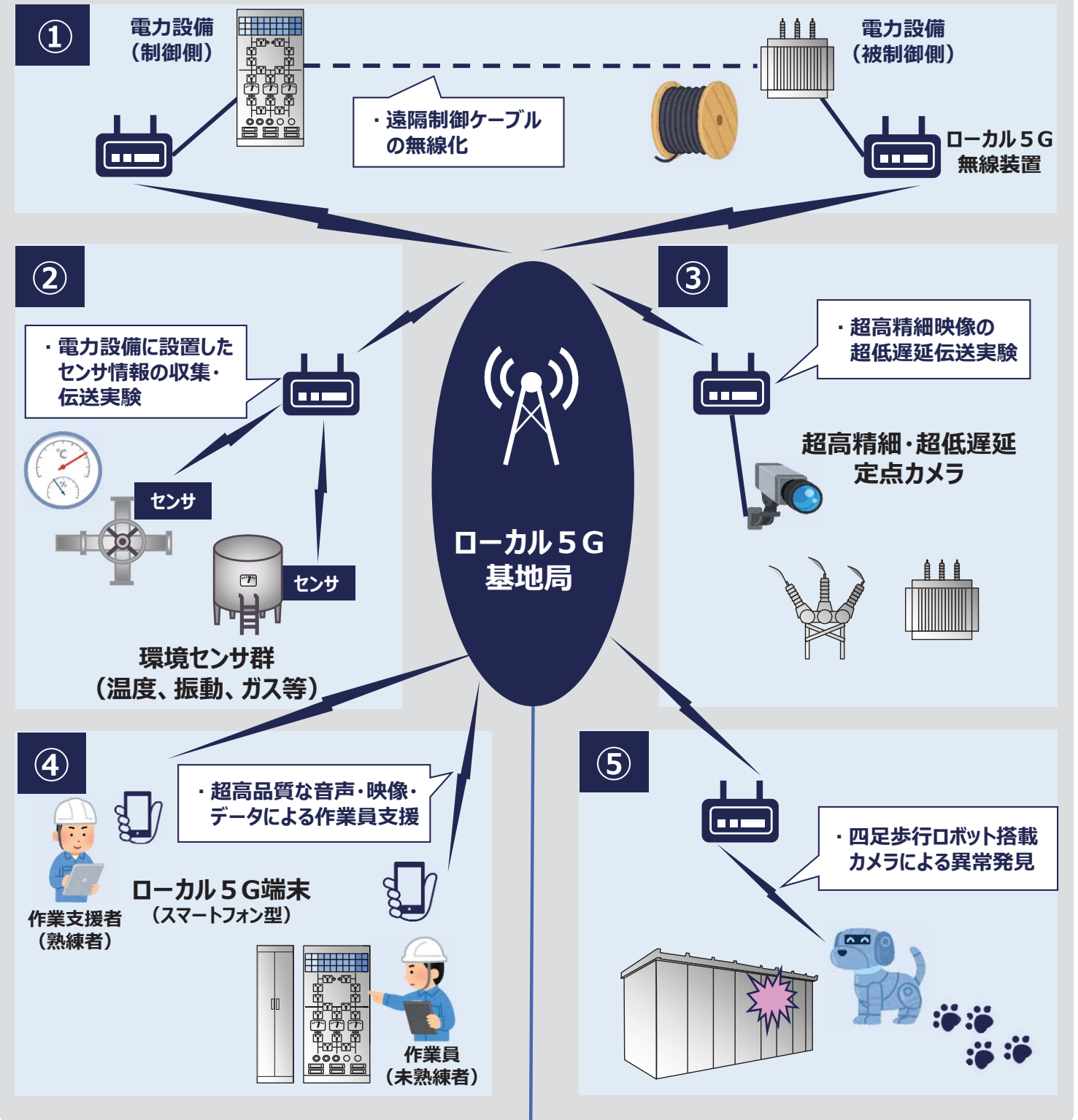
1. 実験期間 令和4年10月～令和5年5月（予定）
2. 実験場所 当社 総合研修所、四国電力(株) 坂出発電所
3. 主な実証実験の内容
 - ① 電力設備の遠隔制御ケーブルの無線化に向けた実証実験
 - ② センサネットワークの無線化と同時接続性に係る実証実験
 - ③ 高精細・低遅延カメラによる遠隔監視・制御に係る実証実験
 - ④ スマートフォン型端末など、ローカル5G接続端末の業務適用性に係る実証実験
 - ⑤ 変電所等の巡視・点検業務へのロボット活用に向けた課題と対応に係る実証実験^{*}
※株式会社STNetとの共同実証。

(別紙) 実証実験イメージ

以上

(別紙) 実証実験イメージ

変電所等



事務所



設備保全端末

・遠隔から電力設備の状態監視・制御